

## 第23回 全日本少年フットサル大会八戸地区予選実施要項

1. 主 催 八戸市サッカー協会
2. 期 日 予選リーグ : 平成25年10月13日(日)  
決勝トーナメント: 平成25年10月14日(月祝)
3. 会 場 予選リーグ : 青潮小体育館、市野沢小体育館  
決勝トーナメント: 青潮小体育館
4. 競技規則
  - (1) 平成25年度日本サッカー協会の競技規則による。
  - (2) 1チームは、GKを含めて5名で構成する。
  - (3) 試合中交代ゾーンから自由に交代ができる。ただし、プレー中の選手が完全にピッチを出てから交代選手が入る。
  - (4) 試合球は、少年用フットサルボール4号球とし、各チーム持ちよりとする。
  - (5) ゴールは、各会場のフットサル用ゴールを使用する。
  - (6) 体育館シューズ等で、床に色をつけない、底が白又はアメ色のものとする。
  - (7) 予選リーグの「ブロック1位チーム」と「各ブロックの2位チームの中から上位2チーム」の合計8チームが決勝トーナメントに進出する。
  - (8) 試合時間は、予選リーグは16分(8分ハーフ)。決勝トーナメントは20分(10分ハーフ)。ハーフタイムのインターバルは3分。
  - (9) 勝敗の決定
    - ・予選リーグ…勝ち3点、引き分け1点、負け0点として、勝ち点の多い順とする。
    - 勝ち点が同じ場合は、①得失点差、②総得点、③対戦上の勝敗、④警告数の少なさ、⑤PK戦(5人)とする。
    - ・決勝トーナメント…同点の場合は3分ハーフの延長後、PK戦(5人)とする。
  - (10) 予選リーグで3チームが並んだ場合はPKの巴戦を行う。その際は各チームから5人ずつ出し、合計10本中何本入ったかで順位を決定する。試合順はくじ引きで決める。
  - (11) 通常のPK戦はフィールドに出ている5人で行うが、その5人で決着がつかない場合はベンチにいるメンバーも含めて決着がつくまで行う。その際の人数はベンチ入りが少ない人数に合わせることにする。
  - (12) 反則の累積
    - ・予選リーグ…前・後半を通してカウントする。6個目から第2PK。
    - ・決勝トーナメント…累積のカウントを4とし、前半の数を後半に持ち越さない。但し、延長戦の場合は、後半の累積数を延長戦に持ち越し、5個目から第2PKからのキックを選択できる。
5. 参加資格 (1) 平成25年度日本サッカー協会フットサル登録選手。  
※ 登録はWebで行います。選手証が届くまで最低で2週間かかりますのでご注意ください。
  - (2) 確実にその選手がチームに所属していること。
  - (3) スポーツ安全保険などの保険に加入していること。
  - (4) 6年生以下の選手で構成されていること。(12名以内)
6. 表 彰 優勝・準優勝・3位チームには、賞状とトロフィーを授与する。

## 7. 参加料

6,000円（試合当日に会場で集めます。）

## 8. その他

- (1) ユニホームは、正・副異色を準備すること。
- (2) 試合開始5分前にはメンバーそろって待機していること。
- (3) 審判の割り当ては、各チームで確実にすること。
- (4) 会場及び選手の控室は、絶対に散らかさないこと。各チームのゴミは、責任をもって持ち帰ること。また、体育館の使用に関しては、会場責任者の注意を確実に守らせる。破損の場合は、当該チームに弁償していただく場合があります。
- (5) 優勝・準優勝・第3位チームは、11月4日（祝）にスポカルイン黒石で行われる県大会に出場する権利を得る。
- (6) 予選リーグの会場設営は前日の夕方か当日の朝に行くが、その設営の際はブロック内の全チームから必ず一人以上手伝いに出向くこと。
- (7) 会場での駐車場係を各チームから一人ずつ出し、円滑に運営を行うこととする。なお、会場によっては駐車場スペースの都合上「駐車券」を発行し、台数制限を行う場合もある。その際はその台数制限を守り、近隣住民に迷惑がかかるような路上駐車は行わないこと。そういう行為が発覚した場合は、チームにペナルティを科す場合があります。